



同志社講座

2017

春休みスペシャル

会場: 同志社大学東京サテライト・キャンパス セミナー室 定員: 100名 受講料・教材: 裏面をご覧ください

2/23

木

18:00~19:30

「中東の激震と欧州の危機」

講師より シリア、イエメン、リビアと中東の秩序は崩壊に向かって。「イスラム国」の衝撃と難民危機は、欧州各国にも大きな影響を与えている。テロの問題、難民に対する排外主義は、いまや欧州全域で反イスラムの動きを活発化させている。しかし同時に、すでに世界人口の4人に1人と

なっているイスラム教徒との共存は喫緊の課題である。世界はこの難局にどう対処していくのか?中東から欧州までを俯瞰して解説する。

講師

ないとうまさのり

内藤 正典 同志社大学グローバル・スタディーズ研究科 教授



1956年東京都生まれ。博士(社会学)(一橋大学) 1979年東京大学教養学部科学史・科学哲学学科卒。1981年同大学大学院理学系研究科地理学専門課程修士課程修了(理学修士)その後、一橋大学教授を経て、2010年同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授。専門は多文化共生論、現代イスラム地域研究。近著『となりのイスラム 世界の3人に1人がイスラム教徒になる時代』ミシマ社(2016/7)

3/2,3/9

木

全4コマ

13:00~16:15 (休憩15分)

「源氏物語 桐壺の巻を読む」

講師より 源氏物語は54の巻から成り、第1巻は桐壺(きりつぼ)の巻です。紫式部は第1巻から順に執筆したのではない、という説が学会では有力です。その説によれば、源氏物語の一部が世間に広まり有名になってから、桐壺の巻が書かれたこととなります。たしかに当巻は源氏物語の始まりにふさわし

い、格調高い巻です。桐壺の巻は光源氏の両親の出会いから始まり、光源氏が12歳で元服するまでを描きます。野分(のわき)の段など、名文の誉れ高い名場面が目白押しです。古文を読みながら、当時の慣習や儀礼についてもお話しします。春の昼下がりに、ご一緒に源氏物語の世界に浸りましょう。

講師

いわつぼ たけし

岩坪 健 同志社大学 文学部 教授



1957年京都市生まれ。1981年京都大学文学部国語学国文学科卒。1989年大阪大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。91年「源氏物語古注釈の研究-中世源氏学の流れ-」で文学博士。1989年「源氏物語の二段階伝授について-河内方と四辻善成-一条兼良をめぐって」で第16回日本古典文学会賞受賞。2014年「源氏物語の享受 注釈・梗概・絵巻・華道」で第15回紫式部学術賞を受賞。

3/10

金

19:00~20:30

「民主主義のゆくえ」

講師より 英国のEU離脱、トランプ現象、韓国大統領弾劾、そして不動の人気を誇る安倍政権——。こうした現象を、民主主義の危機と捉えるのか、民主主義の覚醒と考えるのか意見が分かれるところだ。この問題を考えるに当たって、重大な視点がある。まず、民主主義は善悪では語れない。そして、民主主義の主演は、政治家ではなく国民一人ひとりであること。何よりも、民主主義とは異なる意見を持つ人たちが一

堂に会い、意見をぶつけあう場からしか生まれぬことを忘れてはならない。その場で何より重要なのは、主張する以上に、異なる立場や主義の人の意見を聞く「耳」を持つことだ。にも関わらず、現在日本で蔓延している「民主主義」なるものは、声高に自己主張し、反対者は非難し殲滅することしか頭にない。この幼稚な民主主義からの脱却のために、我々は今一度、民主主義の本質と功罪を考える時が来ている。

講師

まやま じん

真山 仁

小説家



(C)Bungeishunju Ltd. All Rights Reserved.

1962年大阪府生まれ。同志社大学法学部政治学科卒業。新聞記者、フリーライターを経て2004年「ハゲタカ」でデビュー。2007年に「ハゲタカ」「ハゲタカII」を原作とするNHK土曜ドラマが放映され話題になる。地熱発電をテーマにした「マグマ」は2012年にWOWOWで、地検特捜部と宇宙開発を舞台にした「売国」は2016年にテレビ東京でドラマ化された。「ハゲタカ」シリーズのほか、日本の食と農業に斬り込んだ「黙示」、日本最強の当選請負人が主人公、選挙の裏側にスポットを当てた「当確師」、被災地の小学校を舞台にした連作短編集「そして、星の輝く夜がくる」「海は見えるか」など著書多数。経済、政治、農業、エネルギー、震災など、幅広い社会問題を現代に問う小説を発表している。最新刊は、カジノと地方再生をテーマにした「バラ色の未来」(光文社、2017年2月刊行予定)。真山仁 公式HP <http://www.mayamajin.jp/index.html>

「京あるき in 東京」京都の大学による特別講座 ご案内

3/4

土

14:30~16:00

京都と中国を結んだ三本の道
-日中関係を「文化」の視点から再考する-

講師: 加藤 千洋 同志社大学グローバル・スタディーズ研究科 教授

定員 180名

(先着順)

要申込
受講無料

- 主催 京都市
- 会場 京都造形芸術大学・東北芸術工科大学 外苑キャンパス 東京都港区北青山1-7-15
- アクセス JR「信濃町駅」徒歩5分 東京メトロ「青山一丁目駅」0番出口徒歩10分
- お問合せ 「京あるき in 東京 2017」事務局 03-3526-2556
- お申込 「京あるき in 東京 2017」Hpにアクセスし申込ページより応募